

行政経営改革プラン重点取り組み項目推進計画

1 重点取り組み項目

(1)－2 進行管理、行政評価、予算編成などの連動システムの構築

2 改革の目的

これからの行政経営は、財政状況が厳しい中で、さまざまな行政課題を解決しながら、魅力ある安定したまちづくりを行っていくことが求められる。これに対応するためには、まちづくりの課題や目標、方針等を明らかにして、それを達成するための組織の編成や人事管理、また必要な事業を実施し、その成果を住民に説明していくことが重要である。

そのため、行政評価の取り組みを通して、事業計画と予算との連動を図り、さらに組織編成や人事管理・人材育成等、町の主要なシステムを連動させることで、まちづくりの課題に効率的・効果的に機能する行政経営のシステムを構築する。

3 本部長の願い

職員が住民ニーズや環境の変化を的確に捉え、継続的に事務事業の見直しを行い、事業の成果・質を向上させる改善などの取り組みが日常的に行われるよう職員の意識改革をしてほしい。そして、システムの構築では、住民が行政評価や事業評価、予算編成に参画できるような、住民の視点に立って、客観的な評価・検証等が行われるようにしてほしい。

住民に対する受託責任を果たすとともに説明責任も果たす住民本位の行政経営をしたい。

4 推進の方策

これまでに試行してきた事務事業評価の内容を改善しながら、総合計画の進行管理を行うとともに、施策評価の試行に移行し、試行で各課等の新年度予算に反映させる。そして、引き続き施策評価の結果を予算編成へ連動させ、施策評価を使った新しい組織機構での内部評価を行う。また、住民視点にたった客観的な評価・検証のできる方法も検討し本格実施に向けた体制を構築する。

5 推進計画

検討する項目	H23	H24	H25	H26	H27
1 事務事業評価の完全実施 (ホームページでの公開)	→				
2 施策評価の試行	→				
3 施策評価の人事評価システム、予算編成への連動のさせ方の検討		→			
4 施策評価を使った部長級の内部評価の実施検討		→			
5 住民の視点に立った客観的な評価・検証のできる方法の検討			→		
6 連動システムの本格実施				→	→